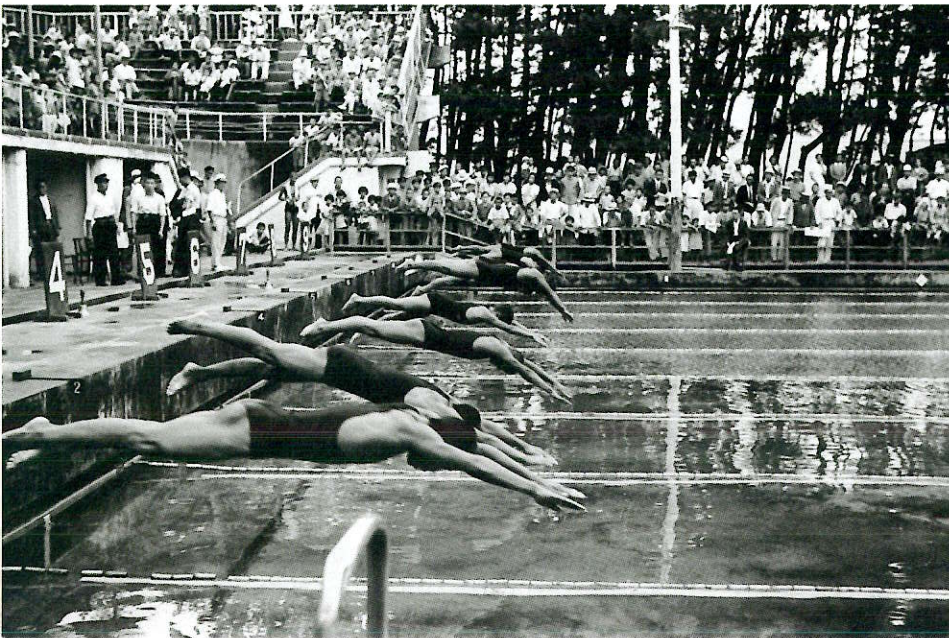




1

2

清川泰次の写真 — その時代とまなざし



3

4

2025年4月1日|火| — 9月7日|日|

開館時間 10:00-18:00(入館は17:30まで)

休館日 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)

5月5日(月・祝)、5月6日(火・振休)、7月21日(月・祝)、8月11日(月・祝)は開館、5月7日(水)、7月22日(火)、8月12日(火)は休館

観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)

*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。

証明書をご提示のうえ、お申し出ください。

* ()内は20名以上の団体料金 * 世田谷区内在住・在学の小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

- 1 パリにて 1954年
- 2 ニューヨークにて 1951-54年
- 3 静岡にて 1939年
- 4 撮影地不詳 1940年頃
- 5 清川が使用していたカメラや旧蔵書など 1940年
- 6 東京にて 1940年

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

5



6

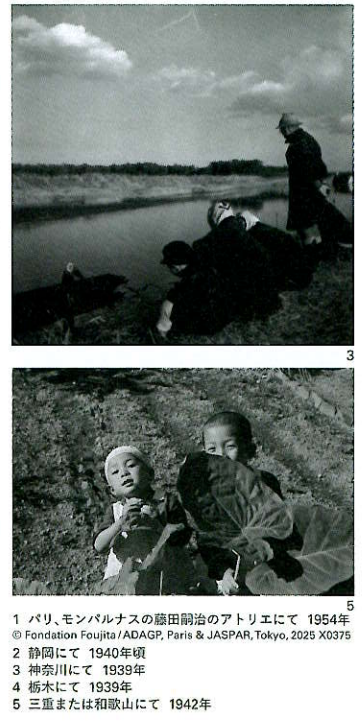
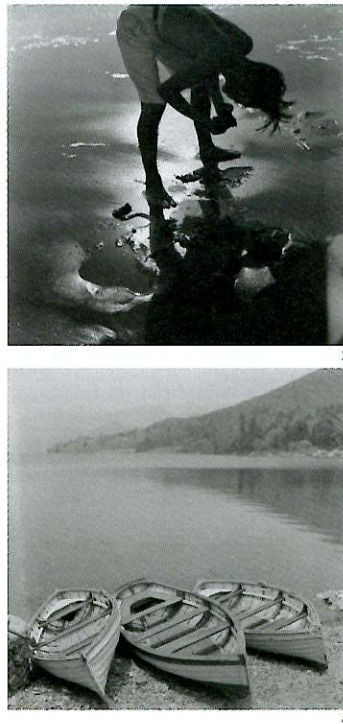
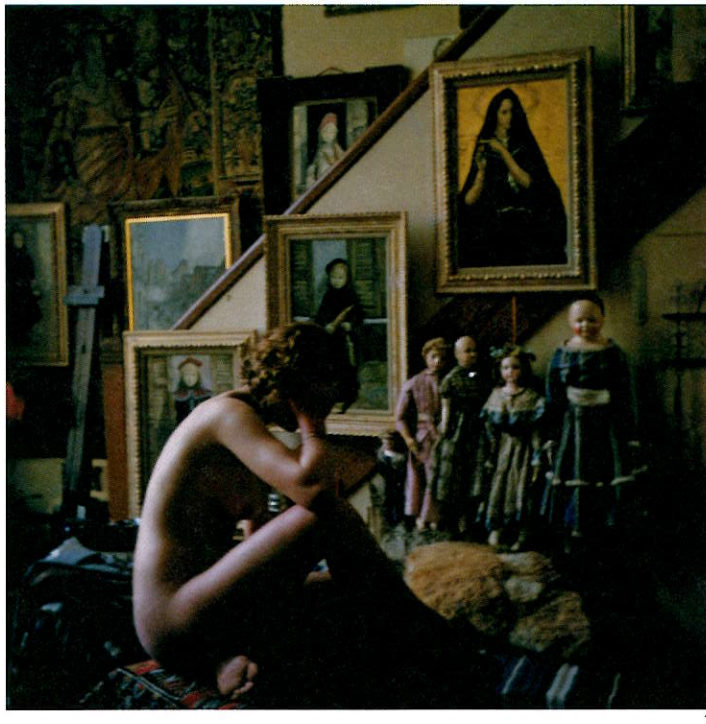
清川泰次の写真 — その時代とまなざし

対象のかたちを写し取ることに捉われない抽象表現を追求した画家・清川泰次(1919-2000)。清川は油絵をはじめた頃、同時に写真にも強い関心を抱きました。慶應義塾大学経済学部在学中は写真部に所属し、イコフレックスやライカなどのカメラで出身地の浜松や東京、国内の旅行先、家族、友人などを撮影しています。5,000点を超えるフィルムのほか、カメラの性能や撮影技法を細かくまとめたアルバムや技法書などの旧蔵書も残っており、当時、清川が大変熱心に写真を勉強した様子がうかがえます。

また清川は、1950年代に訪れたアメリカやヨーロッパ、アジアなど、海外の街並みも撮影しました。まだ珍しかったカラーフィルムを用いて撮られた写真も多く、海外の様子を伝える資料として子ども

向けの学習誌につかわれたこともありました。雑誌『アサヒカメラ』1955年2月号では、清川がパリで撮影した、画家・藤田嗣治(1886-1968)のアトリエ内の写真が表紙となっています。

清川は写真家として活動したわけではありませんでした。対象が端正に美しく捉えられた数多くの写真は、昭和の人々や場所の記録として、またひとりの撮影者の表現として貴重といえるでしょう。当館では開館以来、作家の生前にはほとんど知られていなかったこうした写真を、撮影年代や被写体をはじめ様々な切り口で紹介してきました。本展では、時代背景やこれまでに当館で開催した写真展をふまえ、いま清川の写真をどのように捉えることができるか考えます。



1 パリ、モンパルナスの藤田嗣治のアトリエにて 1954年
 © Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2025 X0375
 2 静岡にて 1940年頃
 3 神奈川にて 1939年
 4 栃木にて 1939年
 5 三重または和歌山にて 1942年

世田谷美術館分館 清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
 TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>
 [交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

Instagram
 ぜひご覧ください!



展覧会の様子や、庭の四季などの情報をお届けしています。



© 宮本和哉



世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
 TEL.03-5450-9581
<http://www.mukaijunki-annex.jp/>



撮影:上野剛史

京都と武蔵野 — 向井潤吉が描いたふたつの風景
 2025年4月1日(火)~9月7日(日)

世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
 TEL.03-5483-3836
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



© 宮本和哉

宮本三郎 部屋のなかで — 人物と静物をめぐって
 2025年4月1日(火)~9月7日(日)

世田谷美術館

〒157-0075
 東京都世田谷区砧公園1-2
 TEL. 03-3415-6011(代表)
<https://www.setagayamuseum.or.jp/>

同時開催展

企画展
 ミュージアム
 コレクション

横尾忠則 連画の河
 野町和嘉 — 人間の大地
 ミュージアムコレクションⅢ
 1980年代のイギリス美術 — 展覧会の記憶とともに
 ミュージアムコレクションⅠ
 世田谷でインド
 ミュージアムコレクションⅡ
 もうひとつの物語 — 女性美術家たちの100年

4月26日(土)~6月22日(日)
 7月5日(土)~8月31日(日)
 1月25日(土)~4月6日(日)
 4月19日(土)~7月13日(日)
 7月26日(土)~11月3日(月・祝)

※ご入館に際しては感染症予防のため手指消毒にご協力ください。館内で十分な距離を保てない場合がありますので、他のお客様へのご配慮をお願いします。
 ※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。